

見積 WING をご使用のお客様 各位

『見積 WING V2』新年号対応についてのお知らせ

『見積 WING V2』をご利用中のお客様に、新年号対応における設定方法をお知らせ致します。

1. 年号表示項目について

『見積 WING V2』では以下の箇所について和暦・西暦の設定による表示がされます。

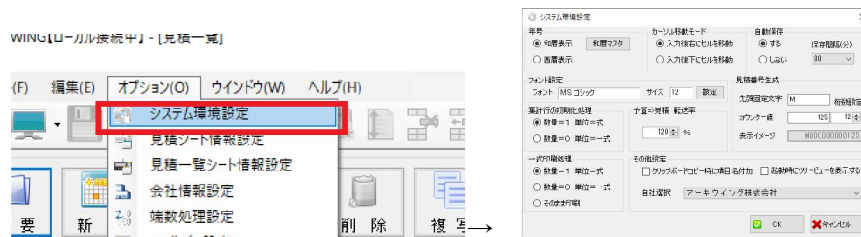
- * 見積概要情報 → 作成日・見積年月日・着手年月日・完了年月日・引渡予定日・請負年月日
- * 印刷項目 → 印刷日付及び見積概要日付全て

2. システム環境設定更新

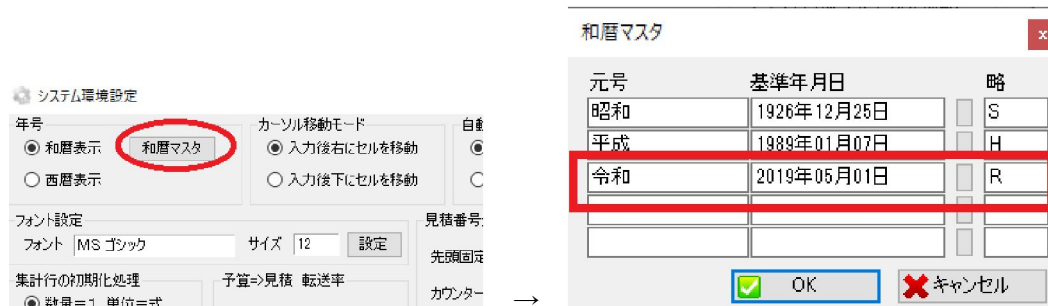
年号が変わる5月1日以降、『見積 WING V2』を起動頂きまして、以下の設定変更を行ってください。

メニュー：『オプション』→『システム環境設定』

を選択します。するとシステム環境設定の画面が表示されます。



ここで、和暦マスタのボタンを押すと、マスター表示されて現在の年号まで登録されてます。平成の下に「令和」と登録して「2019年5月1日」で基準設定します。するとその日から先の日付は新年号にて表示されます。



OK ボタンを押すとその後の起動からこの表示が適応されます。

